



東長崎

—ひがながプライド—

HIGANAGA PRIDE

PRIDE

HIGASHI NAGASAKI JHS

長崎市立東長崎中学校
学校だより 第 1 号
令和 5 年 4 月 26 日発行
副校長 宮崎国広

自ら誇りと自信を持ち、率先して行動する

4/7 令和5年度 新学期開始

令和5年度新学期が始まりました。2年生220名、3年生242名、計462名の生徒と転入職員11名を加えた51名の職員でスタートを切りました。

今年度も、「東長崎PRIDE（ひがながプライド）」～自ら誇りと自信を持ち、率先して行動する～を学校スローガンとし学校づくりに力を入れて取り組んでいきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

また、11名の新しい職員は写真のような歓迎を受け、新天地での決意を新たにしました。よろしくお願いいたします。



4/10 令和5年度入学式挙行



4月10日（月）、3年ぶりに多くの来賓の方々にご臨席いただき、222名の新生を迎える入学式を挙行いたしました。

新生は、初々しく、少し緊張した様子でしたが、堂々と式場へ入場してきました。これからの成長がとても楽しみです。

この日をもって684名の全生徒が揃いました。船に例えると「ひがなが丸」の出航です。

以下は、入学式の中で、新生生に向けた校長式辞です。

温かな春の日差しが降り注ぐ、この良き日に、PTA会長 永田晋介 様をはじめ多くの来賓の皆様、そして保護者の皆様のご臨席を賜り、第六十六回入学式を開催できますことを心から感謝申し上げます。

二百二十二名の新生の皆さん、入学おめでとう。ようこそ東長崎中学校へ。心から歓迎します。

本校の校訓は、「自主」「親和」の二つになります。そして、学校スローガンは、「東長崎プライド」です。これから始まる中学校生活では、常に校訓と学校スローガンを心にとどめ、自ら誇りと自信を持ち、率先して行動できる皆さんであってほしいと思います。

東長崎中学校は、昭和三十三年に戸石中学校、古賀中学校、矢上中学校の三校が統合して東長崎町立東長崎中学校として誕生しました。そのことは、校歌の中でも戸石の佳景、古賀文化、矢上の故事に結ばれてと歌われています。そしてその後には、統合時の生徒への願いとして、「三つの矢和しつ、いましめつ」と歌われています。「和」とは、和やかに交わることであり、お互いを尊重し仲良くすることです。「いましめ」とは、失敗をしないようにあらかじめ注意することです。三地区から来た生徒たちが仲良くもあり、お互いをよい方向へ導くために注意し合い、高め合うことを願ったものです。昭和六十二年に戸石地区は橘中学校新設の際に校区ではなくなりました。しかし、その後高城台小学校が新設され、古賀小学校、矢上小学校と3つ小学校区を持つようになり、この「三つの矢和しつ、いましめつ」はそのまま、引き継がれているものと考えています。つまりは、新入学の皆さんが、ここで出会った仲間と「お互いを尊重し仲良くするとともに、注意すべきは注意し合い高め合う集団」としてこの東長崎中学校で成長していくことの期待は変わらず引き継がれています。その願いのためには、冒頭に述べました「東長崎プライド」を常に心にとどめ、自ら誇りと自信を持ち、率先して行動できる皆さんであることが大切です。伝統ある本校の一員として新生の皆さんの中学校での活躍を期待します。

あらためまして、保護者の皆様、お子様のご入学誠におめでとうございます。これまで愛情をこめて育てたお子様をお預かりいたします。お子様への親の愛情に勝るものはないと考えます。そのうえで、私たち職員も愛情を持って生徒と接していきます。ただ、私たちは、お子様が将来、社会性を持ちよりよく生きていくために必要なことをしっかり教えていくことを前提とした愛情を教育に注ぎたいと考えます。お子様がより良い生き方ができるように、保護者の皆様と一緒に考え合えるようにしたい。どうかそのことをご理解いただきご協力願います。

私たち東長崎中学校の職員は、これからの三年間の新生の皆さんの成長に力を注ぎます。保護者の皆様、生徒の皆さん、一緒にがんばっていきましょう。

令和五年四月十日 長崎市立東長崎中学校 校長 川本 哲也



東長崎

—ひがながプライド—

HIGANAGA PRIDE

PRIDE

HIGASHI NAGASAKI JHS

自ら誇りと自信を持ち、率先して行動する

長崎市立東長崎中学校
学校だより 第2号
令和5年4月26日発行
副校長 宮崎国広



臨機応変な対応に感謝

4月14日(金)は、皆が楽しみにしていた歓迎遠足の予定でしたが、天候悪化の予報のため予定していた企画の順番を変更し、校内遠足となりました。

まずは、グラウンドで歓迎行事として生徒会企画のレクリエーションが行われました。それぞれ楽しそうにグラウンドを走り回っていました。先輩たちの新入生を歓迎する雰囲気、たいへん素晴らしく、

新入生の緊張もほぐれたようでした。

次に、雨がぽつぽつと落ち始める中、場所を体育館に移し、部活動紹介を行いました。各部、ユニフォームや練習着を着て、思い思いのパフォーマンスをし、入部を呼びかけました。技を披露したり、ミニコンをしたりと、様々なパフォーマンスに1年生も興味津々の表情で先輩たちの姿を見つめていました。東長崎中学校には、運動部、文化部合わせて19の部活動があります。1年生が、どの部活動を選ぶのか、そしてこれから部活動を通してどのような成長を見せてくれるのか楽しみです。



次に、生徒会入会式を行いました。生徒会役員が寸劇やクイズを交えながら、東長崎中学校の学校生活の流れやルールを紹介してくれました。

1年生に向けて、生徒会執行部がわかりやすい説明を心がけている様子が伝わると同時に、真

剣に楽しそうに説明を聞く1年生の姿がありました。

最後は、校歌斉唱です。生徒会役員はステージで、2・3生は教室より体育館を向いて歌いました。学校中に響き渡るような歌声でした。



今年度は、雨のため予定していた企画の順番や場所を変更しながらの歓迎遠足(歓迎行事)となりましたが、生徒会役員の皆さんが臨機応変に対応し、その他生徒もその気持ちにしっかりと答えてくれました。とても気持ちの良い歓迎行事でした。

歓迎行事を企画・運営した生徒会役員